

香山城



近隣には例のない総石垣で築かれた
特異な縄張りをもつ大規模な中世の
山城といえる城跡です。

住所：たつの市新宮町香山字坪尻



入口

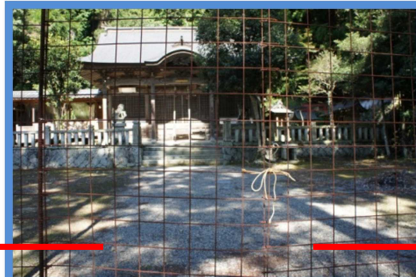
国道26号線から香島橋西詰の信号を山側に入ります。右側4つ目の道を右折まっすぐ進んで行くと左手に大歳神社があります。(左写真)
大歳神社鳥居をくぐってまっすぐ奥へと進んでいくと柵で囲まれた神社に到着です。

南郭

北郭



※鹿柵を開けて入ります。



ちよこっと お城の歴史情報

香山城は香山村西方の山麓に位置する香山氏の居城で建武年間頃（1334～1338）に秀清が香山城を築城したと伝えられて嘉吉の乱（1441）で城は一度落城します。

その後文明3年（1471）に秀氏が城を再興しますが、羽柴秀吉が宇野氏（長水城）を攻めたときに城主秀明は宇野氏に属し、香山城は秀吉軍の黒田官兵衛に攻められ、天正8年（1580）4月27日に落城します。司馬遼太郎の「播磨灘物語」には官兵衛初手柄の城として香山城が登場するそうです。